



《東日本大震災の復興に貢献》

～復興への第一歩、がれき処理施設建設への協力～

要 旨

宮城県亶理地区において、震災がれき処理施設の建設が進んでいる中、当社施工の煙突5基が竣工しました。5基のうち3基が試運転を経て4月末に本格稼働し、残る2基は5月上旬に火入れする予定です。当がれき処理施設の1日当たりの処理量は5基合計で525トンになります。
震災から1年が経過し、がれきの仮置き場は解消に向かうなど復興へ動き出しました。

1. プラント施設概要

- ・施設目的：災害廃棄物処理
- ・処理能力：105トン/日×5基
- ・工 期：平成24年1月～平成24年5月

2. 煙突工事概要

- ・型 式：鋼製自立型
 - ・仕 様：φ1.05m～φ1.50m×H=25.0m
 - ・基 数：5基
 - ・工 期：平成24年1月16日～平成24年3月18日
- 【品質管理】
垂直度、高さ、現場溶接継手などの品質管理を行いました。

3. 担当者のコメント

1)現場担当者のコメント

工期も短く、風雪の中での厳しい作業状況でしたが、被災地の方々を思うと、工事が遅れることなく竣工させるために精一杯頑張りました。

2)設計担当者のコメント

使用期間2年の条件のもと設計を行いました。建築基準法を満足する構造で、本体に限れば使用期間を超える耐用年数を有しております。また、同時期に5基設置するため、極力プレハブ化を図りました。



写-1) 篠原現場担当



写-2) 検査中の木村設計担当

4. 施工状況写真



写-3) 施工現場(着工前)



写-4) 現場施工状況(建方)



写-5) 煙突竣工

5. まとめ

弊社では技術と信頼で社会に貢献してきました。煙突の施工技術は、多年にわたる豊富な工事経歴によって、すでに定評を得ており、引き続き社会に貢献できるよう努力してまいります。

営業品目

- ・各種煙突設計・施工
- ・煙突調査・診断・補修・改造